

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年05月30日

計画の名称	安全・安心なまちづくり【防災・安全】（第2期）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	福岡市												
計画の目標	公営住宅等の耐震化等を行うことにより、災害に強い安全で安心できる住まいづくりを実現する												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	11,999	A	11,798	B	0	C	201	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	1.67	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初		H32末
1	福岡市における耐震性が確保された公営住宅等の割合 (耐震性が確保された公営住宅等の割合) = (耐震性が確保された公営住宅等の戸数) / (公営住宅等の戸数)	95%	%	100%
2	福岡市における耐震性のある住宅の割合 住宅・土地統計調査による住宅の耐震化の現状データを元に算出 (住宅の耐震化の割合) = (耐震性あり建築物数) / (建築物数)	86%	%	95%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	地域住宅計画に基づく事業	公営住宅等ストック総合改善事業, 住宅地区改良事業等	福岡市						10,285		策定済	
												小計						10,285		
住環境整備事業	A16-002	住宅	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断, 改修等及びアスベスト調査, 除却等	福岡市						101		-	
	A16-003	住宅	一般	福岡市	間接	民間事業者	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	耐震診断, 改修等及びアスベスト調査, 除却等	福岡市							1,176		-
	A16-004	住宅	一般	福岡市	直接	福岡市	-	-	春吉二丁目地区住宅市街地総合整備事業	7.9ha 街路, 道路, 老朽建築物等除却等	福岡市							236		策定済
												小計						1,513		
										合計							11,798			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	C16-001	住宅	一般	福岡市	間接	民間事業者	-	-	耐震改修促進事業	木造戸建住宅耐震改修，耐震診断	福岡市						201		-
住宅・建築物安全ストック形成事業（A-2）にあわせ，旧耐震基準により建てられた木造戸建住宅の耐震改修等を支援し，災害に強い安全・安心のまちづくりを推進する。																			
											小計						201		
											合計						201		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	714	696	757	666	637
計画別流用増 減額 (b)	50	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	664	696	757	666	637
前年度からの繰越額 (d)	216	203	123	91	19
支払済額 (e)	676	776	789	738	656
翌年度繰越額 (f)	204	123	91	19	0
うち未契約繰越額(g)	108	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	12.27	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	地元協議等に日時を要したため				